

NON SCALE FULL ACTION PLASTIC MODEL KIT

HAND SCALE



※イラストはイメージです。
実際の商品に素体状態の手足は付属しておりません。



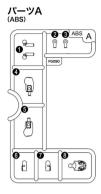
© KOTOBUKIYA

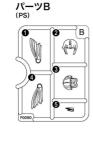


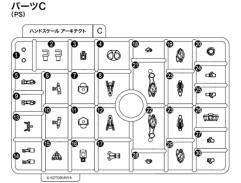
~~~~



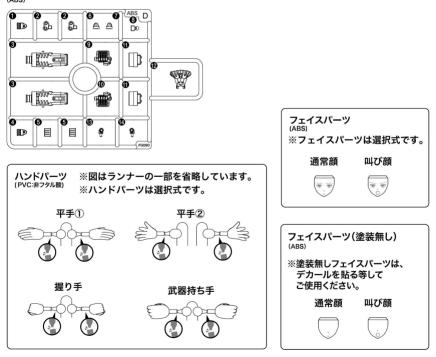
## フレームアームズ・ガール ハンドスケール アーキテクト/パーツリスト







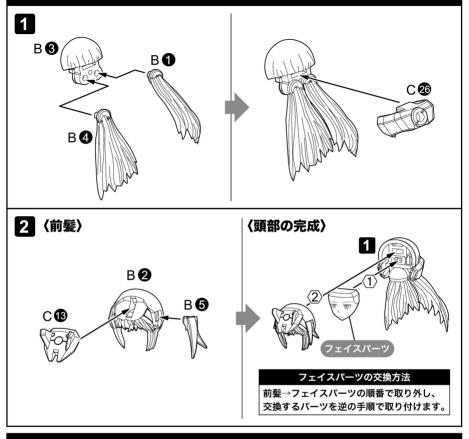
パーツD (ABS)



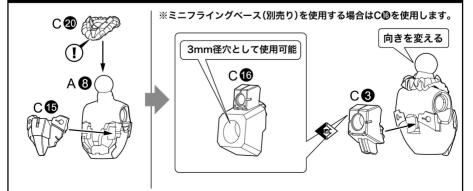
〇水転写デカール

※フェイスパーツの塗装部分は模型用のうすめ液で落とすことができません。

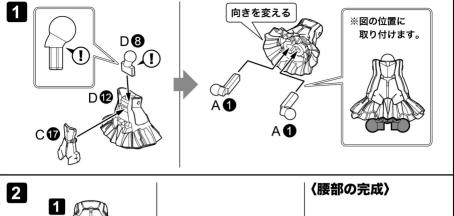
### 頭部の組み立て

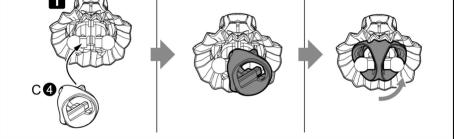


### 胴体の組み立て

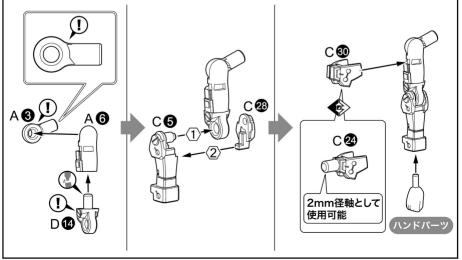


## 腰部の組み立て

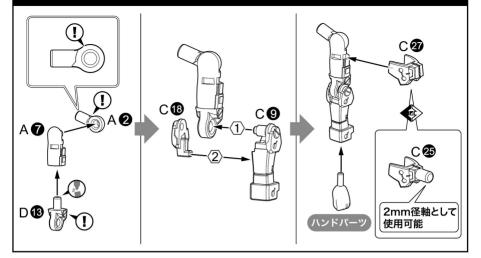




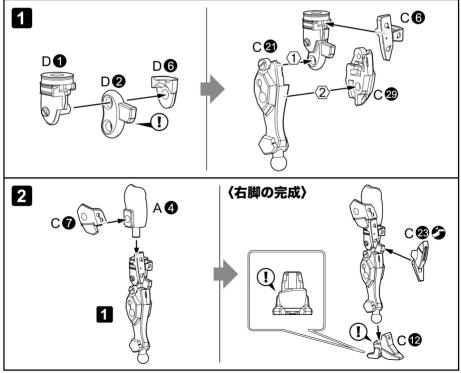
右腕の組み立て



### 左腕の組み立て



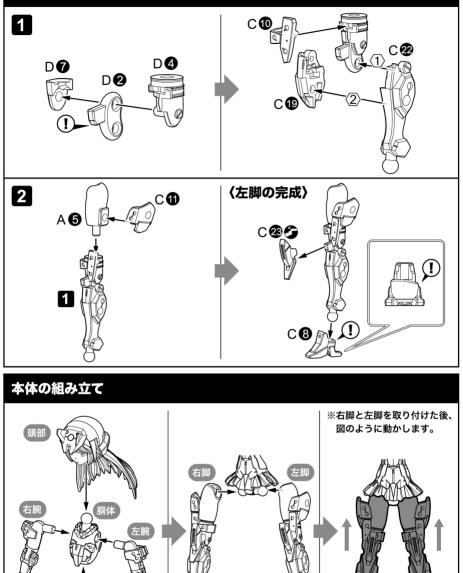
右脚の組み立て



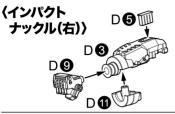
05

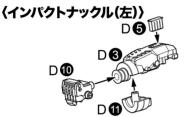
### 左脚の組み立て

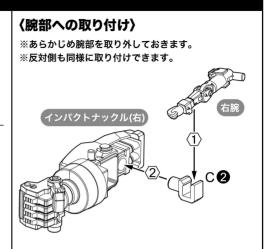
要部



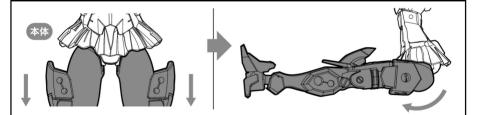
## インパクトナックルの組み立て





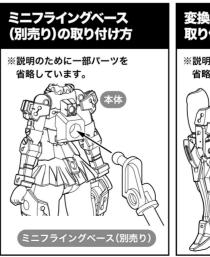


#### 脚の可動

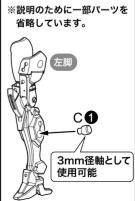


#### \_\_\_\_\_\_プリップパーツの 持たせ方









# COLOR/DECAL GUIDE



頬紅 類紅は、ビンク色のパステル([ヌーベル カレーパステル] ローズ 014)を紙やすり(400番)で粉にして、 短めの筆にとって軽く撫でるようにして彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。

①=デカール番号



#### ●=Mr. カラーシリーズ(株式会社 GSI クレオス)

1 Mr.カラー /H-1 水性ホビーカラー :ホワイト SM201 Mr.カラースーパーメタリック2 :スーバーファインシルバー2

GX1 Mr.カラーGX : クールホワイト

#### ■= ガイアカラーシリーズ(ガイアノーツ株式会社)

FG-01 フレームアームズ・ガールカラー :プラスチックフレッシュ

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。

※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は混色できませんので、ご注意ください。



武器 ゴールド

●1/H-1:ホワイト(60%) ●SM201:スーパーファインシルパー2(20%) ●44/H-27:タン(10%) ●41/H-47:レッドブラウン(10%) 武器 ブラック

●2/H-2:ブラック(65%) ●12/H-52:オリーブドラブ(1)(15%) ●100/H-43:マルーン(10%) ●8/H-8:シルバー(10%)

※ABS製バーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。 ※PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

#### 水転写デカールの貼り方

#### ●ハサミまたはデザインナイフ、ビンセット、綿棒などを用意してください。 ●デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。

#### 💯 デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。 ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。 ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。

④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。 デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物 (ざらざらした塗装してない木製品等)には貼ることが できませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすって ください。

#### 〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりま すので、曲面にきれいに密着させることができます。 最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹

きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら 取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。 貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。 余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください、

パーコカーとした。 ※「デカール・軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品 説明をよくご確認してからご使用ください。